



ながおか

社協だより



〈主な内容〉

- P 2 赤い羽根共同募金運動が始まりました
- P 5 令和5年度長岡市社会福祉協議会 会長表彰
- P 6 まちのお宝発見隊！ 四郎丸地区・下川西地区・与板地区
- P 10 ボラセンだより

高校生ボランティア講座

.....
詳細はP11 へ！10月28日(土)に「越後みしま竹あかり街道」が開催されます。高校生ボランティアが作品づくりを行いました。



“ながおか社協”の日常の様子はHPにて随時更新しています。



この社協だよりは、赤い羽根共同募金配分金で発行しています。



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金運動が 始まりました

運動期間
10月1日～
12月31日

赤い羽根共同募金は、子どもたちや高齢者、障害者等を支援する様々な福祉活動や災害時の支援のために使われています。私たちが住む長岡市内で募金をすると、その大切なお金は長岡市内各地域の団体等の福祉活動、災害支援や新潟県内の福祉活動に使われます。

赤い羽根共同募金は『じぶんの町を良くしたい』という意志のある募金です。

皆さまからのご理解とご協力をお願いします。



街頭で

自宅で



学校で

私たちが長岡市内の様々な場所で募金をする

長岡市内各地域の団体等の
福祉活動、災害支援や
新潟県内の福祉活動に使われる



県北豪雨災害ボランティア活動の様子



募金が集まる

長岡市内の募金が一か所に
(長岡市共同募金委員会)

↓
新潟県内の募金が一か所に
(新潟県共同募金会)



今年も各地域で街頭募金活動を行います

※変更となる場合もあります。

街頭募金・イベント募金実施日程(予定)

長岡地域

- ・10月1日(日) アオーレ長岡・JR長岡駅周辺
- ・10月7日(土) } ウオロク長岡店
- 8日(日) } 道の駅ながおか花火館
- 14日(土) } イオン長岡店
- 15日(日) }

三島地域

- ・11月3日(金・祝)
「みしま産業まつり」みしま会館及び
三島支所駐車場

山古志地域

- ・11月3日(金・祝)
「山古志産業まつり」山古志支所構内
- ・11月25日(土) 「やまこしコミセンまつり」山古志コミュニティセンター

小国地域

- ・11月3日(金・祝)
「おぐに秋まつり」おぐにコミュニティセンター

和島地域

- ・10月22日(日) 道の駅「良寛の里わしま」

川口地域

- ・10月21日(土) 道の駅「越後川口」(あぐりの里)
- ・10月29日(日) 「えちご川口秋まつり」長岡市川口支所前特設会場



「困ったときはお互いさま」の想いが、長岡市内の各地域から集まります。募金をする人、活動をする人、支えられる人は、みんな赤い羽根でつながっています。

今年も皆さまのあたたかいご支援をよろしくお願いいたします。



赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース

はねっと



赤い羽根共同募金のつかいみち

長岡市の活動を
応援したい方は
こちらから→



赤い羽根共同募金の使い道をもっと
知りたい方は**赤い羽根データベース**
「はねっと」で検索!

はねっと 長岡

検索

今年度、助成を受けた団体はこちら↓



長岡市ボランティア 連絡協議会

研修会やボランティアフォーラム
を実施し、様々な団体等と連携、
協働するきっかけをつかむことがで
きました。今後も今回の学びを活か
し、各団体の活動の幅が広がるよ
う、活動を進めていきたいと思いま
す。ありがとうございました。



日越地区 社会福祉協議会

男の料理教室を開催することで、
地域の男性が外出するきっかけや仲
間づくりの場になっています。

また、事業に参加いただいた方が
地区のボランティアとして活動をして
くださる等、地域活動の発展につな
がっています。

皆さまの思いがこれらの団体、地域活動を支えています

長岡市民生委員児童委員協議会／長岡市ボランティア連絡協議会／長岡市食事サービス連絡協議会／長岡要約筆記サークル／長岡市手話サークル／長岡音声訳の会／長岡点訳の会／スィム・リーダー愛／手話サークルあゆみ／手話サークル虹／長岡おもちゃ病院／パソコン・ココの会／ゆいジョブながおか／長岡市老人クラブ連合会長岡支部／長岡市身体障害者団体連合会／長岡市手をつなぐ育成会／長岡希望の会／長岡地区更生保護女性会／長岡市母子寡婦福祉会／地域活動支援センターピュアはーと／地域活動支援センターふぁーれ／長岡視覚障害者福祉協会／長岡市肢体障害者協会／長岡市ろうあ者福祉協会／ひまわり号を走らせる長岡実行委員会／えくぼクラブ／長岡市子ども会連絡協議会／長岡市障害者施設ふれあい委員会／あさがおの会／子どもフェスティバル実行委員会／特定非営利活動法人 長岡医療と福祉の里ボランティア連合会／ひきこもりの子をもつ親の会「すだちの杜」／千手地区福祉会／四郎丸地区福祉会／豊田地区福祉会／阪之上地区福祉会／表町地区福祉会／中島地区福祉会／神田地区福祉会／川崎地区福祉会／新町地区福祉会／大島地区福祉会／希望が丘地区福祉会／宮内地区社会福祉協議会／十日町地区社会福祉協議会／六日市地区社会福祉協議会／太田地区社会福祉協議会／山通地区福祉会／栖吉地区社会福祉協議会／富貴地区社会福祉協議会／山本地区社会福祉協議会／新組地区社会福祉協議会／黒条地区社会福祉協議会／下川西地区社会福祉協議会／上川西地区社会福祉協議会／福戸地区社会福祉協議会／王寺川地区社会福祉協議会／日越地区社会福祉協議会／関原地区社会福祉協議会／宮本地区社会福祉協議会／大積地区社会福祉協議会／深才地区社会福祉協議会／青葉台地区福祉会／長岡市赤十字奉仕団中之島分団／中之島母子寡婦福祉会／長岡市老人クラブ連合会中之島支部／絵てがみの会／長岡市手をつなぐ育成会 中之島班／長岡市中之島身体障害者福祉協会／中之島地区社会福祉協議会／長岡市老人クラブ連合会越路支部／越路地区社会福祉協議会／三島地区民生委員児童委員協議会／コロッケの会／長岡市手をつなぐ育成会 三島班／みしま絵手紙教室の会／長岡市赤十字奉仕団三島分団／三島地区社会福祉協議会／山古志地区社会福祉協議会／長岡市老人クラブ連合会小国支部／小国地区社会福祉協議会／長岡市老人クラブ連合会和島支部／和島地区社会福祉協議会／寺泊更生保護女性会／長岡市老人クラブ連合会寺泊支部／寺泊地区社会福祉協議会／栃尾地区社会福祉協議会／地域活動支援センターばっくす／特定非営利活動法人UNE／地域活動支援センターUNEHAUS／長岡市老人クラブ連合会栃尾支部／栃尾身体障害者福祉協会／長岡市手をつなぐ育成会 栃尾班／栃尾ボランティア連絡協議会／七草の会／とっちゃぶ／カラオケ雪椿／長岡市赤十字奉仕団と板分団／長岡市老人クラブ連合会と板支部 福寿会／と板地区更生保護女性会／と板地区社会福祉協議会／川口ボランティア連絡協議会／長岡市老人クラブ連合会川口支部 さくら会／川口遺族会／川口明るい社会づくり推進会／長岡市川口身体障害者福祉協会／長岡市手をつなぐ育成会 川口班／手をつなぐおにぎり会／ぷれジョブ長岡かわぐち／特定非営利活動法人春よこい／川口地区社会福祉協議会／長岡市社会福祉協議会／高野町町内会／横下町自主防災会／宝地町町内会自主防災会／青葉台5丁目町内会／宮本堀之内町内会／関原町1丁目町内会／長岡市交通安全協議会富貴支部／千手コミュニティ推進委員会／下条町(二)自主防災会／江陽自主防災会／蓬平町内会／宮本町1丁目町内会／西新町1丁目自主防災会／下々条町町内会／TR-Workers-NAGAOKA／中之島宮内町内会／小坂区／飯塚区／原小屋集落／薫都町内会／松尾区 ……

計**133**団体(順不同、敬称略) この他にも、除雪活動等を行っている様々な団体、活動に活用されています。

アール・ブリュット × 赤い羽根共同募金

今年度、長岡市共同募金委員会では、社会福祉法人中越福祉会の協力のもと新たな運動資材として、アール・ブリュット作品を使用したポケットティッシュを作成いたしました。長岡市内の作家による6作品が描かれたポケットティッシュは街頭募金などで配布いたします。イラストと共に描かれた作品紹介文にも注目です。

※配布していない地域もございます。取り扱いについては各分会にお問い合わせください。



独特な色使い
は見る人を
楽しませます



赤い羽根の
封入作業も
中越福祉会で
行いました



アール・ブリュット作品とは？

アールは「芸術」、ブリュットは「磨かれていない（加工されていない）生のままの」という意味のフランス語。文化的な伝統や教育等にとらわれず、独自の発想と方法で制作した作品を指し、障害のある方の独創性ある作品等もアール・ブリュットのひとつとして世界各地で高い評価を得ています。



令和5年6・7月大雨災害義援金募集

令和5年6月29日からの大雨により、全国各地で大雨災害などによる人的及び家屋への甚大な被害が発生し、複数県の市町村に災害救助法が適用されました。この災害により、被災された方々を支援することを目的に義援金を募集します。皆さまのあたたかいご支援、ご協力をお願いいたします。

各被災地への一括支援

受付期間 令和6年1月31日(水) まで

義援金受付口座

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
三井住友銀行	東京公務部	普通預金 0148483	(福)中央共同募金会
りそな銀行	東京公務部	普通預金 0126799	(福)中央共同募金会

※三井住友銀行 同行本支店間の窓口及びATMからの振込手数料は無料

※りそな銀行 りそな銀行、埼玉りそな銀行、関西みらい銀行の本支店間の窓口及びATMからの振込手数料は無料。みなと銀行は窓口からの振込手数料のみ無料。

現在義援金を 募集している県

山口県 福岡県
石川県 秋田県 佐賀県

各県への個別の募金先は
長岡市社会福祉協議会
ホームページをご覧ください。



振込以外にも、
窓口による受付も行っています。

長岡市共同募金委員会・各分会（長岡市社会福祉協議会本部事務局・各支所）へお問い合わせ、お持ち込みください。（連絡先はP12をご覧ください）

令和
5年度

長岡市社会福祉協議会 会長表彰

●民間社会福祉事業施設、団体の役員で 12年以上勤務し、特に功績顕著な方

馬場 正和

【社会福祉法人 さんわ福祉会】

●その他社会福祉の向上に尽くし、 特に功績顕著な方

早川 肇夫

【パソコン・ココの会】

橋本 和良

【特定非営利活動法人長岡医療と福祉の里ボランティア連合会】

松岡 裕姫子

【日常生活自立支援事業生活支援員】

菅沼 曜子

【日常生活自立支援事業生活支援員】

山古志商工会女性部

●民生委員・児童委員で12年以上勤務し、 特に功績顕著な方

山岸 三郎

北原 公弘

小林 栄子

伊藤 泰一

伊東 次男

長谷川秀男

笠井妃左子

石丸 末子

相田美佐子

鷲尾 貴子

榮木 和夫



(敬称略)



パソコン・ココの会

早川 肇夫さん

1999年4月パソコン・ココの会設立後すぐに入会。当時は勤務をしながらボランティア活動を長年にわたり行ってきた。会員のパソコンメンテナンス、購入手伝い、ソフトのインストール等をしている。

◎活動をしていてやりがいを感じることは

妻がパソコン・ココの会の立ち上げに携わっていたことで関わり始め、画面が動かなくなった等、壊れてしまったパソコンを修理するようになりました。活動に毎回参加するわけではありませんが、呼ばれたら行き、必要があればパソコンを持ち帰り修理しています。

最近までは仕事をしながらの活動だったため自分のできる範囲でやることをやってきました。

◎今後の目標、やってみたいことはありますか

元々、困っている人を見ると放っておけない、壊れているものがあったら直したくなる性格でした。そして、趣味であったパソコンが活動につながりました。今後も自分のできる中で、困っている人がいたらできることをしていきたいです。

パソコン・ココの会

1999年2月『障がいがあってもパソコンをしよう』を合言葉に、視覚障がい者の方が文字によるコミュニケーションをしようと立ち上げたボランティアグループ。長岡市社会福祉センタートモシアで毎月第1、第3日曜日に勉強会を開いている。



北原 公弘さん

2010年12月に民生委員に就任。12年以上、地域の身近な相談役として活躍。地域の茶の間の運営や里山づくりのボランティア等としても長年、地域を支えている。

◎活動を始めたきっかけは？

退職後、地元の町内会長に声をかけられたことがきっかけで、民生委員活動が始まりました。いつも地域に対してアンテナを張って困りごとをキャッチすること、また日頃から各種相談窓口とつながっておくことを意識しています。

◎今後の目標、やってみたいことはありますか

毎週火曜日に開催している地域の茶の間も、地域の方々と一緒になって運営しており、自分自身も楽しんで参加させてもらっています。この地域の茶の間から、カラオケやノルディックウォーキング、フレイル予防等、いろいろな取組みがスタートしました。

今後は、生きがいづくりの面で、自分自身が様々なことを体験、吸収していき、地域に貢献していきたいと思っています。

表彰式は、10月7日（土）アオーレ長岡 長岡市議会議場にて開催されます。



主催者の声

四郎丸地区福祉会 会長 長谷川 修一郎 さん

3年ぶりの開催ということで計画時は不安でしたが、地区の関係者が互いに顔を合わせ、地域について話し、福祉会の活動も知ってもらえた機会になったように感じます。

今回は参集者を絞った形での開催となりましたが、次回は11月半ばに地区の全民生委員と町内会長を参集し、日頃の活動を振り返り、お互いに労う場としても計画しています。

7月15日(土)に四郎丸コミュニティセンターで「安心して暮らせるまちづくり〜こんな時あなたなら何ができますか?〜」をテーマに地域福祉懇談会が行われました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりに開催。町内会連絡協議会や民生委員、四郎丸地区福祉会等23人が集まり、Aさんという一人暮らしの高齢者が地域の中で安心して生活し続けるために、自分にできることは何かを考えました。

地域福祉懇談会

グループワークで出た意見

Aさんの周りの心配「どうしているんだろう?」

- ◎食事はどうしているの?
- ◎ゴミ出しは?
- ◎頼れる人はいるの?
- ◎冬の除雪は?
- ◎緊急時の連絡先は?
- ◎災害時はどうするの?
- ◎気にかけてくれる人はいるのかな?



自分にできる協力方法は?

- ◎地区の食事サービス事業を紹介する
- ◎近所の弁当屋を紹介し、弁当屋に定期的な訪問による見守りをしてもらう
- ◎顔を見たときにあいさつをし、少しずつコミュニケーションの機会を増やす
- ◎町内として災害時支援が必要な人の名簿作成や支援方法の確認を行う

地域福祉懇談会とは?



地域住民や町内会の役員、民生委員等、関係機関が地域課題の把握やその課題の解決方法を話し合い、より良い地域づくりについて住民主体で考える場です。

各地区でそれぞれの地域の状況に合わせて開催されています。



地域福祉懇談会

5月31日(水)に下川西コミュニティセンターで「あつという間の10年 これからどうなる下川西の福祉(くらし)」をテーマに地域福祉懇談会が行われました。

町内会役員や民生委員、地域でボランティア活動を行っている方等32人が集まり、10年後に向けて今地域で何ができるかについてグループワークを行いました。

実際に地域福祉懇談会をきっかけに動き出した地域と子どもたちの交流をご紹介します。



グループワークで出た意見

現状から考えられる
10年後の下川西地区は？

- ◎高齢化が進んでいる
- ◎日頃から近所づきあいを良くしているため、続けていってほしい
- ◎専門知識や技術をもっている人がいる
- ◎若い世代のつながりがなく、ボランティアのなり手が少なくなっている

10年後に向けて
できることは？

- ◎下川西の魅力を発信して、住人を増やす
- ◎近所づきあいを大事に、困った時はサポートしあう
- ◎ボランティアの枠ではない、力を発揮できる仕組みをつくる
- ★子どものうちからボランティア体験をしてもらったり、働いている人からボランティアに対する理解、協力を得る



参加者の声



町内会長
送迎・配食ボランティア
田辺 高行さん

懇談会で出た意見が実現し、次の取り組みにつながることは「活きた地域福祉懇談会」になっていると感じます。

参加者としても目に見える活動になることで、今後も意見を出していきたいと思うし、活動にも参加していきたいと思います。

また、子どもたちが丹精込めて作ってくれた学校田のお米を地域(食事サービス事業)でおいしく食べられることが楽しみです。

スケジュール

令和5年
5月31日

地域福祉懇談会開催

地域の子どもたちにも、地域ボランティア活動

をしている人たちと関わってほしい

という意見が出てきました。



6月某日

下川西小学校に相談

地域福祉懇談会で出た意見や思いを相談。校外学習として地域で実施している食事サービス事業の見学を子どもたちにしてもらうことになりました。

7月26日(見学)
8月23日(実食)

学校長と教員が見学

夏休み期間を利用して、子どもたちが参加する前の下見をしました。実際にボランティアの皆さんが作ったお弁当を食べ、活動への思いを共有しました。



10月4日

下川西小学校校外学習

懇談会で出た意見が形になります。また、11月頃の食事サービスのお弁当には、学校田で作られたコンヒカリが使われる予定です。今後の学校と地域のつながりに期待です！

地域のお宝メモ

小学校×地域
一緒にポッチャを実施！

6月14日(水)、28日(水)に下川西小学校スポーツクラブとコミュニティセンターのコラボ企画としてポッチャを行いました。小学校のクラブ活動の時間に、地域の方と一緒にゲームを楽しもうと企画しました。下川西保育園の園児も見学しに来て、ポッチャをしているそばでボール遊びをしていました。それぞれが活動を行うだけでなく、一緒に行うことで交流がうまれました。



地域の協力者の声

下川西小学校 校長 平野 宏子さん

学校としても以前から子どもたちと地域の方との交流をしたいと考えていました。ただ交流するのではなく、子どもたちに自分たちがしたこと地域役に立ったという思いを感じてほしいと思っていました。

地域のために活動している方々にふれて、地域の支え合いの様子から子どもたちの心に残るものがあればと考えています。





まちのお宝 発見隊!



▲与板にこの人ありシリーズで行った山野草の展覧会。与板にいる魅力的な人、団体にスポットライトを当てています。

考房あつたか

考房あつたかは、与板地区を拠点に活動する団体です。一緒にキャンプ場の管理の仕事をしていた同級生の近藤登志雄さんと宮敬さんが、「仕事を引退しても何かできることはないか」と考えたことから発足。同級生に声をかけ、賛同を得た10人で活動を開始しました。

「歳をとると、きょういく（今日、行くところ）・きょうよう（今日、用事）があることが必要だ」という考えのもと、シルバー世代の豊かな経験と力を活用することができないかと考えて地域の活動に参加しています。

主な活動内容

地域貢献

これからの社会を担う子どもたちを対象に、自分たちが経験してきたことを活かして、地域のイベント時に竹細工・木工体験ブース等を企画運営しています。

旧与板町時代から、行政等の協力要請を受け、子ども関係だけでなく祭りやイベント等の手伝いをしてきました。

地域活性化

地域の中でも、特に高齢者にとって趣味を発表できる場がないと考え、発表の場を企画運営。そのひとつとして「与板この人ありシリーズ」というイベントの企画運営をしています。会場探しや展示だけでなく、発表者が映えるような企画を提案し、実施しています。

竹林の整備

講師に知識や技術を学びつつ、大工仕事、林業整備、刃物の扱い等、それぞれの特技や経験を活かして行っています。



活動を続けている中で、もっと子どもたちを喜ばせたいと思つてます。子どもたちはいつの時代も、素直で純粋です。工作のブースを行っている、完成したバランスの取れた見た目のいいものよりも、アイデアを活かして自分の手で創る経験をして欲しいと感じます。活動は、いつまでできるかわからないけれど、できる範囲で子どもたちと思いを沢山作り、そこに来た大人にとつても人とのつながりの機会にしてみたいと思います。

これまでにイベントに参加した子どもが成長し、今度はサポーターとして参加してくれています。子ども

活動への想いを教えてください



(左上) 櫻井 俊六さん (右上) 宮 敬さん
(左下) 高橋 順志さん (右下) 近藤 登志雄さん

今後の展望はありますか

自身が体験したことを参考に、また次の世代に伝えていく姿を見ると自分たちの役割は、ただイベントをするだけではないのだと、改めて感じます。



会員の健康が一番です。同年代の仲間と活動をしてきて一緒に年を重ねているため、これからは、大きなイベント等はできなくなるかもしれませんが。しかし、月に2回は集まりみんなで顔を合わせて健康から、墓、病氣、年金等その時の関心のある話で笑い合えたらいいと思います。「今度の集まりは、いつ?」と待ち遠しくなるような会でありたいです。

この会の「次の世代」はどうなっていくのは分かりません。育てようとしなかったし、あえて存続させようとするよりも「それとなく終わった」方が自然だと思っています。今ある材料や道具等、残るものがあるべく少なくなるように、あとに引き取らなければならない人が困らないようにと考えています。どうしても残る時は、どこかに材料などを提供して、やってよかった、楽しかったとみんなが笑顔で終われるようにしたいと思っています。



令和5年度 権利擁護支援者養成講座 基礎編Ⅰ

受講者募集します!

誰もが尊厳のある自分らしい生活が続けられ、地域社会へ参加できることを支える「権利擁護支援」。
同じ地域に暮らす住人として、あなたにできる支援があります。

内 容 2日間で高齢者や障害者の理解に関すること、日常生活自立支援事業の*生活支援員に必要な知識などを学びます。

日 時 11月30日(木) 9:30～16:40
12月4日(月) 9:30～16:40 2日間のプログラムと
なっています

会 場 長岡市社会福祉センタートモシア 3階多目的ホール

定 員 30名(定員超過の場合抽選)

対象者 長岡市内に居所または勤務地がある方で、下記①から③のいずれかに該当する方

- ①病気や障害等により判断能力が不十分である方の支援に興味・関心のある方
- ②日常生活自立支援事業の生活支援員として活動を希望する方
(年齢70歳以下、普通運転免許を有する方)
- ③長岡市社会福祉協議会の法人後見支援員として活動を希望する方
(後見支援員は本講座を修了した方が受講できる基礎編Ⅱの修了が必要です)

申込み 10月10日(火)～11月17日(金)

長岡市社会福祉協議会(以下社協)のホームページよりダウンロードもしくは社協本部・各支所に設置のチラシを確認のうえ、専用フォーム、メール、FAXでお申し込みください。

問い合わせ

長岡市成年後見センター TEL: 86-4715 FAX: 33-6004
E-mail: kenri@nagaoka-shakyo.or.jp

※生活支援員とは…ご本人の気持ちに寄り添い、福祉サービスの利用援助や銀行での手続き、各種支払い等の活動を行います。



▲令和4年度の様子



▲専用
フォーム



ボラセンだより



長岡市
ボランティアセンター
イメージキャラクター
トモセくん

ご案内

トモシアクリスマス ファミリーコンサート2023

日時 12月17日(日)
13:30 ~ 16:00



会場 長岡市社会福祉センター
トモシア3階多目的ホール

料金 無料

内容 楽器演奏・アカペラなど(予定)

定員 80人 ※要事前申込み

申込み 11月1日(水) ~ 12月6日(水)
申込フォーム・電話・FAXの
いずれかで、氏名・人数・連絡先を
ご連絡ください。

※定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。



▲昨年の様子



▲申込みはこちら

トモシア文化祭

日時 11月12日(日)
10:00 ~ 15:30



会場 長岡市社会福祉センター
トモシア1階・3階

内容 チャリティバザー・フードドライブ
・作品展示・ステージ発表・講演会
・認知症サポーター養成講座

講演会 テーマ「あるがままに」
シンガーソングライター 森圭一郎

会場 トモシア3階
多目的ホール

時間 14:00 ~ 15:15

内容 講演・ギター弾き語り

料金 無料

定員 60人 ※要事前申込み

申込方法 申込フォーム・電話・FAXのいずれかで、
氏名・人数・連絡先をご連絡ください。

申込期間 10月5日(木) ~ 11月6日(月)

※講演会のみ事前申込みが必要となります。



▲講演会の
申込みはこちら

森圭一郎 プロフィール

障害があっても、今が楽しいと言える自
分の人生について、メッセージソングを
交えて講演活動を行っている。



報告

夏休み おもちゃドクター親子体験講座(8月10日実施)

初めての試みとして、おもちゃの修理体験に加えて、プラレールの分解・組み立てを体験しました。
ドクターから指導を受けながら、バラバラになったプラレールを組み立てて、レールに走らせ動作確認
を行いました。おもちゃの中身を学びながら、自分の手で直して動かす楽しい機会となりました。
お昼は、みんなでカフェく・る~むのカレーセットをいただきました。

<参加者の声>

- ・こわれたプラレールをハンダで直して楽しかったです。
- ・自分のおもちゃが直せてうれしかったです。



報告

ボランティア大学公開講座・講演会 (7月19日実施)

長岡リリックホールを会場に、フリーアナウンサー 笠井 信輔を講師に招き、「ボランティアと災害、そして街づくり」をテーマに行いました。240人が来場し、命の尊さや人と人との絆づくりの大切さを考える講演会となりました。

<参加者の声>

- ・聞き入ってしまった。もっと聞きたかったです。
- ・ボランティアとは何かを考えさせられました。



報告

高校生ボランティア講座 (7月31日～8月22日実施)

高校生ボランティア講座に104人の高校生が参加しました。初めて行く地域での活動と人との交流を楽しみながら、受講生は多くのことを学んでいました。活動先の関係者からは「ボランティアという意識ではなく、地域の課題や関わりに自分の気持ちが動き活動している。それがボランティアだよ。」などの話がありました。

★事前説明会の様子★



★分野別活動（子育て支援、学習支援、子ども食堂）★



子育ての駅ぐんぐん



こどもみらい食堂



新町みんな食堂

★地域活動★

<三島地域：越後みしま竹あかり街道>



<山古志地域：山古志木籠ふるさと会>



※上記以外に、寺泊地域、栃尾地域でも活動しました。

<参加者の声>

- ・普段関わることがない人とお会いすることで、人との接し方を学びました。
- ・地域を大切にしている大人の考え方がとても参考になりました。
- ・震災後の活動や有志の活動を知る機会になりました。
- ・普段できない体験をして、一つの作品を作り上げることはとても楽しかったです。
- ・子どもと一緒に考えて、自分も学ぶことができました。

情報コーナー

準職員募集

★詳しくはホームページをご覧ください。

介護支援専門員（常勤準職員）

・ 栃尾支所

介護支援専門員（パート準職員）

・ 本部事務局 介護サービス課

訪問介護員（常勤準職員）

・ 本部事務局 介護サービス課

訪問介護員（パート準職員）

・ 本部事務局 介護サービス課
・ 栃尾支所

デイサービスセンター介護職員（常勤準職員）

・ 中之島支所

デイサービスセンター介護職員（パート準職員）

・ 中之島支所



▲採用情報

【問い合わせ先】 長岡市社会福祉協議会 市外局番（0258）

●本部事務局

長岡市社会福祉センターモシア

【所在地】〒940-0071 長岡市表町2丁目2番地21

※長岡駅大手口から徒歩約10分

E-mail: info@nagaoka-shakyo.or.jp

- ・ 総務課 TEL 32-1442 FAX 33-6004
- ・ 地域福祉課 TEL 33-6000 FAX 33-6004
- ・ 権利擁護支援課 TEL 32-7833 FAX 33-6004
- ・ ボランティアセンター TEL 94-5588 FAX 32-5210
- ・ (トモシア)貸室専用 TEL 32-5200 FAX 32-5210
- ・ 介護サービス課 TEL 39-2247 FAX 31-8830

長岡市水道町3丁目5番30号

- 中之島支所 TEL 66-0688 FAX 66-0689

長岡市中野中甲1666番地2 サンパルコなかのしめ内

- 越路支所 TEL 92-4656 FAX 92-4924

長岡市来迎寺3697番地 越路総合福祉センター内

- 三島支所 TEL 42-3760 FAX 42-3761

長岡市上岩井1261番地1 長岡市三島支所内

- 山古志支所 TEL 41-1180 FAX 59-2081

長岡市山古志虫亀219番地2 山古志地域福祉センターなごみ苑内

- 小国支所 TEL 95-2027 FAX 95-2591

長岡市小国町新町304番地1 おぐにコミュニティセンター内

- 和島支所 TEL 74-2911 FAX 74-2912

長岡市小島谷3560番地1 高齢者コミュニティセンターゆきわり荘内

- 寺泊支所 TEL 75-2368 FAX 75-2945

長岡市寺泊金山170番地3 老人憩いの家 夕映荘内

- 栃尾支所 TEL 52-5895 FAX 53-2263

長岡市新栄町2丁目2番23号 栃尾保健福祉センター内

- 与板支所 TEL 72-4714 FAX 72-4712

長岡市与板町本与板2380番地1 志保の里荘内

- 川口支所 TEL 89-3117 FAX 81-5020

長岡市西川口1168番地 高齢者生活支援ハウス川口ぬくもり荘内

福祉の店 パレット長岡

福祉の店「パレット長岡」では、障害者の自立と社会参加を目指し、心を込めて作った製品を展示・販売しています。

プレゼント・内祝・景品・お祝い返しなどご予算に応じてご用意できますので、お気軽にご利用ください。

パレット商品の紹介

【値段はすべて税込みです】

一針一針
心をこめて
作っています

刺し子ふせん 150円
ぞうせん 40円

秋の夜長に
リラックス
バスタイム

入浴剤 200円
バスボム 500円

〈問い合わせ〉

福祉の店パレット長岡

長岡市社会福祉センタートモシア1階

TEL：32-5200 営業時間 10：00～16：00

- ・ 志保の里荘 …………… TEL：72-4649 営業時間 9：00～17：00
- ・ 老人福祉センター皆楽荘 …………… TEL：52-1601 営業時間 9：00～17：00
- ・ セブン・イレブンアオーレ長岡店 …………… TEL：34-5677 営業時間 7：00～23：00



PALETTE.NAGAOKA2022

ともしび基金 寄附者紹介



皆さまから心あたたまるとたくさんの寄附金品をいただき、心から感謝申し上げます。いただきました金品は、社会福祉のために、有効に活用いたします。
(令和5年7月1日から令和5年8月31日まで 敬称略)

〈本部事務局〉

- 8・1 長岡婦人水泳クラブ …………… 6,052円
- 8・28 株式会社エヌ・シー・ティ …サージカルマスク：50枚入り4箱
不織布マスク：50枚入り50箱

〈和島支所〉

- 8・3 山崎 正義 …………… 5,000円

〈栃尾支所〉

- 8・7 栃尾グラウンド・ゴルフ協会 …………… 35,535円

たくさんの善意をありがとうございました。今後も皆さまからの善意をお待ちしております。

ふれあい福祉総合相談所

日常の心配ごとや悩みごとの相談は、左記の「問い合わせ先」へお願いいたします。

※長岡地域は本部事務局権利擁護支援課へお問い合わせください。

※秘密・プライバシーは固く守られますので、安心してご相談ください。

●一般相談（電話・来所相談）※来所相談の場合は事前にご連絡ください。

地 域	日時（祝日及び 12月28日～1月4日を除く）
長 岡	毎週月～金曜日 13：00～16：00
中之島・越路 三 島・山古志 小 国・和 島 寺 泊・栃 尾 与 板・川 口	毎週月～金曜日 9：00～12：00 13：00～16：00

●法律相談（来所相談）※要予約

地 域	日時（祝日及び 12月28日～1月4日を除く）
長 岡	毎週火曜日 13：00～16：00 ※弁護士対応 (1人30分以内 年2回まで)